まちづくり工房の宣伝をする［第3回宿題カード］

No.

■宿題のねらいとその方法

＊前回の宿題「まちの魅力を考える(ネタ集め)」に対し、今回は「工房の宣伝をする(ネタをまく)」です。

＊メンバー募集をしたり、情報を募ったり、ニーズを把握したり、イベントへの参加を呼びかけたりと、まちづくり活動の中で「広報・宣伝活動」は欠かせない活動の一つです。

＊後期の実践プロジェクトの内容によっては、「広報・宣伝活動」がキーポイントになります。今のうちから、工房の宣伝を兼ねて広報活動のセンスを磨いておきましょう。

＊宣伝内容は、「まちづくり工房通信第1号」を使います。宣伝をする対象は家族や友人、ご近所さんや趣味の仲間、お店のお客さんなど自由です。

＊次回講座の小田原行きのバスの中で、広報活動の結果を発表しますので、下記の☑部チェックをして、結果を整理しておきましょう。

■誰に宣伝した?

□家族　□友人　□近所　□会社の同僚　□その他(　　)

■工房通信はどこで配った？

□自宅　□学校　□会社　□店先　□その他(　　)

■工房通信は何枚配った？（ハケタ？）

□0～10枚　□11～30枚　□31～50枚　□51枚～100枚　□100枚以上

■どういう方法で宣伝した？

□対面して手渡し　□説明しながら手渡し　□その他(　　)

■反応はどうだった？

□上々、興味深深　□無反応

■その理由は？　■改善方法は何？